

平成22年度 第1回 新潟市水道局入札監視委員会 審議概要

開催日及び場所	平成22年7月23日(金) 水道局 水道技術研修センター2階研修室		
内 容	1 平成21年度下半期(平成21年10月～平成22年3月)における発注工事状況等の報告 2 指名停止措置について 3 契約制度の変更について 4 当番委員より抽出された工事案件の審議		
委 員 (委員数 5名) (出席数 4名)	委員長	阿 部 和 久 (大学教授)	(出席)
	委員長代理	板 垣 剛 (弁護士)	(出席)
	委 員	市 川 賢 吾 (無職)	(出席)
	委 員	小 田 茂 達 (公認会計士)	(欠席)
	委 員	倉 元 正 子 (市民団体等)	(出席)
審議対象期間	平成21年10月1日 ～ 平成22年3月31日		
抽 出 案 件	10件 (対象工事総件数191件)		
制限付き 一般競争入札	4件	①中経21第27号 配水管布設工事 ②債中他21第2号 配水管布設工事 ③秋他21第35号 配水管布設工事 ④中他21第47号 配水管布設工事	
指名競争入札	2件	⑤中改21第127号 配水管布設工事 ⑥中改21第132号 配水管布設工事 ⑦秋他21第61号 配水管布設工事 ⑧債秋他21第2号 配水管布設工事	
随意契約	2件	⑨管幹21第2号 配水管幹線布設工事 ⑩中他21第46号 配水管布設工事	

質問・意見	回 答
<ul style="list-style-type: none"> <li>水道事業と直接関係ないようなものでも、指名停止の対象として挙げていくのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新潟市水道局に指名参加資格登録がある。処分も市長部局に準じて行う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>建設工事に係る最低制限価格を平成22年5月1日以降平均2%程度引き上げるとするのは、具体的にはどういうことか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>工事毎の個別設定となるが、全体平均で2%程度引き上げになるように設定している。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>辞退者で受注意欲がわからないという理由があったが、金額的に魅力がない、安いからということなのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>受注者側が積算時にかかるコストを考えたときに、儲けが出ないからということだと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>JRのマル特業者数は把握しているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>JRが公表していない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>無効札が多い案件がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>無効札と最低制限価格の差が100～120万円の差があり、何らかの積算内容の中で捉え違いがあったのかということ。</li> <li>無効が多い場合、まず発注者側の設計積算が間違っていないかを確認している。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>秋葉事業所の管内の業者は全体に価格が高めの傾向がある。指名の組み合わせが同じようなパターンが見られる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>八つの行政区を抱える中で、水道の仕事をする業者数は地域によって差がある。その中で業者数の増減など、検証する必要はあるし、改善していく部分があればやってみたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>一者随意契約で下水道工事と一緒にしているが、優先順位はあるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>上下水道の整備については、新潟市は基本的に水道が先発、下水道が後発であるが、水道局の事業計画の中で、他工事関連の有無は情報収集の中で調整している。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>下水側と水道側が事前に情報交換を行って、一方が主になって一方が随契でいくのではなく、同時に一括で発注ということはできないのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>埋設管については、道路占用の事前調整会議をする。道路管理者の一つの許可要件として同一掘削面という前提条件がつけば随契にせざるを得ないし、事業会計が別である。</li> </ul>
<p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>次回の抽出案件を倉元委員に委任。</li> <li>次回は平成22年11月頃に開催予定。</li> </ul>	